

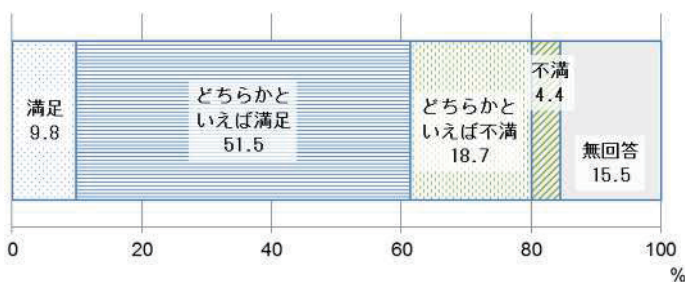
⑮ 豊かなみどり

～みどり豊かな住宅都市だが、減少の懸念も～

- 練馬区の魅力は、みどりの豊かさと大都市の利便性が両立しているところです。区の緑被率は、25.4%で（平成23年度現在）23区で最も高く、「みどりの保全と創造」に関する施策に対する区民の満足度も高くなっています。
- 地域別にみると、練馬や豊玉、春日町など区の東部より、光が丘や大泉、石神井など区の中央部や西部の方が緑被率は高くなっています。今後、東京都により練馬城址公園などの整備が計画されているなど、公園面積は増加していくことが見込まれていますが、区内のみどりの78%を占める農地や樹林地など、民有地に存在するみどりの減少が懸念されます。

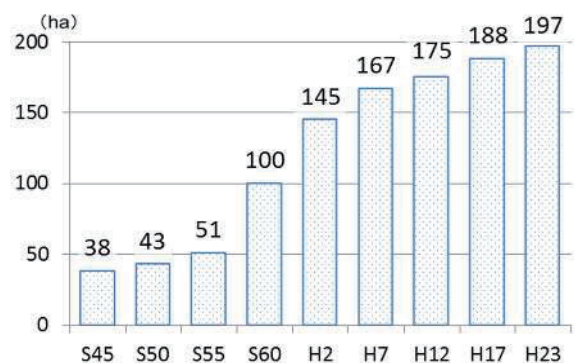
23区で最も高い緑被率を誇るみどりの豊かさは区のシンボルでもあり、区民の満足度も高くなっています。しかし、農地や樹林地などのみどりの減少が懸念されています。みどりは防災・環境・景観・レクリエーションなどの機能を担っており、快適な都市生活を送るうえで、欠くことのできない存在であるという認識に立ち、現在に受け継がれた貴重なみどりを守り、さらに増やし、将来へつなぐことが望まれています。

みどりに関する施策に対する区民の満足度



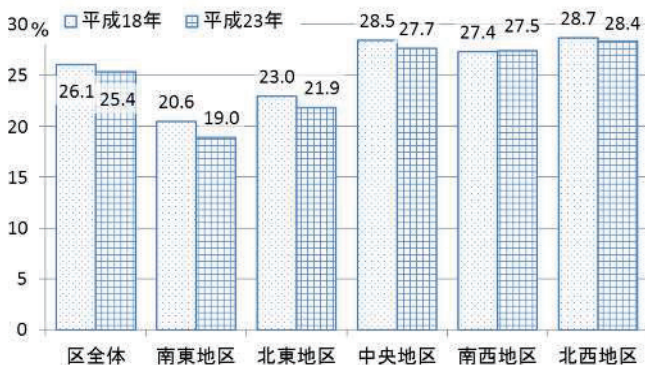
[出典] 練馬区「平成25年度区民意識意向調査報告書」

公園面積の推移



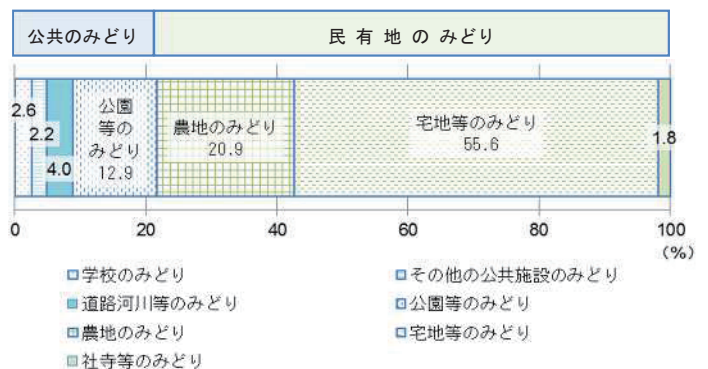
[出典] 練馬区「練馬区みどりの実態調査報告書（平成24年3月）」

地区別の緑被率推移



[出典] 練馬区「練馬区みどりの実態調査報告書（平成24年3月）」

土地利用別緑被地



[出典] 練馬区「練馬区みどりの実態調査報告書（平成24年3月）」